



NO.1376

7月31日号

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四四三・四四五八
F 四三二・四四五七

網走市議会 臨時会 コロナ禍・物価高騰対策

事業者支援など補正予算を可決

7月25日、第5回臨時会が開かれました。

補正予算として、コロナ禍や原材料の価格高騰により影響を受けてい

る事業者に10万円を支援することや高齢化福祉施設（小規模特別養護老人ホーム）の整備、学校・保育所の給食費に対する支援などが提案され、審査されました。

10万円がいいのか、実態を調査せよ

事業者支援では、収入減の要件などでも付ける必要もないのではとの意見が出されました。また、様々な事業者が困窮している中で1事業所につき10万円はどうか。市みずから、事業者の実態を調べてた上で支援金の検討すべきとの意見も出されました。

今後、事業者の実態について調査することを検討すると市は答弁していますが、鉄やステンレスなど金属価格は数倍にもなっており、魚の運搬トラックの更新もできない状況だと指摘する市民もいます。市は、しっかりと実態を把握し、実効性のある政策をするべきです。

補正予算の概要

項目	内容	補正額
営業継続支援事業	道の営業継続緊急支援金の受給者で市内に事業所がある事業者 1事業者あたり10万円の支援金	6,030万円
公共交通運行継続支援事業	支援金の追加、 バス1台20万円、タクシー1台1万円	1,448万円
観光受け入れ体制整備事業	流水体験型ツアーの商品化	718万円
高齢者福祉施設整備事業	小規模特別養護老人ホームの増改築	7,450万円
保育所等給食食材高騰対策事業	物価上昇分を補助	48万円
学校給食食材料費高騰対策事業	物価上昇分を補助	866万円
	合計	1億6,561万円



夏まつり 3年ぶり 多くの市民が夏を満喫

3年ぶりの花火に市民や市外からの観客、旅行者が会場に集まり、夏のひと時を満喫していました。

松浦奮戦も



既に、報道でご承知のこととは思いますが、先週新型コロナウイルスに感染しました。何かとご心配やらご迷惑をおかけして申し訳ありません。現在、自宅療養中で隔離生活をしていますが、感染確認後の二日間は頭痛、喉の痛みと筋肉痛で、少し辛かったです。熱が下がりました。楽になりました。今は、軽いせきとたんが出る程度です。結局、25日の臨時議会を休まざるを得ませんでした。28日から日常生活に戻ります。

月末の活動が全くできていないので、全力で頑張ります。また、紋別市議選の応援にも行かなければならないのですが、ガツチリ休んでいるので大丈夫です。



村や野に



日本の食料自給率は私が生まれた頃は73%あります。世界的に食料不足の中、ロシアの侵略により、さらに危機が大きくなっています。

そして、今アメリカでは干ばつの影響でカリフォルニアでは米の作付は25%も減ったため価格が上昇し4000円/kg以上となっています。日本では暴落し、3500円/kgで売られています。米を77万トンの内30万トンをアメリカも輸入し、一方で米の作付面積を減らせ（減反）というのは、おかしいと思いませんか。政府は45%まで食料自給率を上げると言いますが、口先だけです。

減反ではなく、輸入を減らして日本の農家が農業を続けていけるようにすることです。網走は米は作っていないですが、ビート、小麦、いもなども同様です。ですから、しっかりと議論していきたいと思えます。

流水

我が家の庭に小坊主音切（コボウズオトギリ）と呼ばれるオトギリソウがあります。数年前に花屋から購入しました。ヨーロッパから北米に分布している外来種です。果実が小坊主を連想するのでこの名があります。▼花は黄色で咲きそろうと、とても目立ちます。花径は1.5〜2cmで枝先に集散（しゅうさん）花序に1〜11個付けます。黄色の5弁花で星形のカップ形の花を開きます。果実は蒴果（さくか）で丸く肥大し、熟すと赤から紫・黒と変化します。実の大きさは小豆粒より少し大きめです。この赤い実が切り花の花材になります。▼オトギリソウは、平安京の時代、鷹匠を家業にする兄弟がいて、鷹の傷によく効く秘伝の薬草がありました。それを酒に酔った弟が「薬師草」と同業者に漏らしてしまい、怒った兄が弟を切り殺しました。葉をすかすと黒い点々が見えるのはその血痕だという言い伝えがあります。オトギリソウの仲間にはこの特徴があります。私の庭のコボウズオトギリは、花の盛りは過ぎ、赤い小坊主が目立ちます。ちなみにオトギリソウは、野生の花として今時分に日当たりやのよい原野で見られます。



博物館友の会会員 小森